SHIRAI

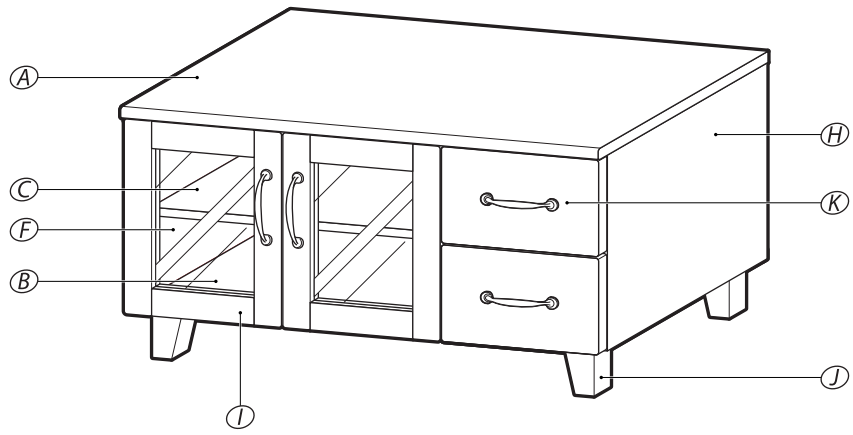
# 取扱・組立説明書

管理番号　SK807370



090701-I

## 商品名 ナピーノ NAP-4590GH-80




※この商品の天板耐荷重は60kg（588N）、棚板耐荷重10kg（98N）ですので、その範囲内でご使用下さい。

この度は、お買い上げいただきありがとうございます。
取扱説明書はお使いになる方が、いつでも見られるよう大切に保管して下さい。

**注意**

**取扱・組立説明書には、商品を正確に組立て、末永くご愛用していただく為の情報が記されております。本紙の指示通り組立て、ご使用して下さい。**

## 《組立て前に下記注意事項を必ずお読み下さい》

不用意・不適切な組立ては事故につながる恐れがあります

- ●工具等の取り扱いには十分ご注意下さい。
- ●プラスドライバーの先端＋字は、ネジの⊕字と合ったものをご使用下さい。
- ●組立ての際は、商品部材・部品のカドでのケガや、床・壁等、室内をキズつけないようご注意下さい。
- ●組立ての際は、お子さまに注意し広い場所で行って下さい。
- ●組立て手順に従って部材の取付け、ネジ締めなど確実に行って下さい。
  組立て手順が違うと組立てられない場合があります。
  部材の取付け、ネジ締めなどが不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。
  また、まれにネジ締めが固い場合には、家庭用のロウや石鹸をネジに塗ると入りやすくなります。
  （共通説明書の「組立のポイント」をよくお読み下さい）

**組立てに必要な工具です。ご用意下さい。**

## PARTS CHECK　●最初に必要なパーツが揃っているかご確認下さい。

### 部品　まずは部品のチェック！

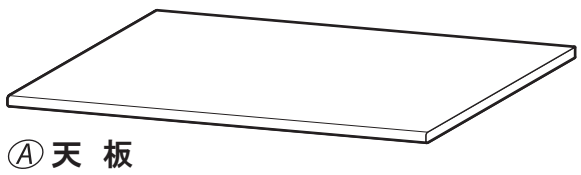
●細かい部品は、箱などにまとめると、紛失を防ぎ組立て作業がスムースです。

| かたち | なまえ | 数 | チェック |
|---|---|---|---|
| | 組立ネジ | 6 | |
| | 木ダボ大 | 10 | |
| | 木ダボ小 | 6 | |
| | 引出ネジ | 8 | |
| | 棚受ダボ | 4 | |
| | 背板ストッパーセット（ストッパー＋固定ネジ） | 4 | |
| | 引出レールセット（本体用＋引出用＋固定ネジ×1） | 4 | |
| | スライド蝶番セット（蝶番＋取付ネジ×4）予備ネジ付 | 4 | |
| | ボンド | 1 | |
| | 戸当りW | 1 | |
| | 引手ネジ | 8 | |
| | 引手 | 4 | |
| | ビスシール | 4 | |
| | 丸クッション | 2 | |

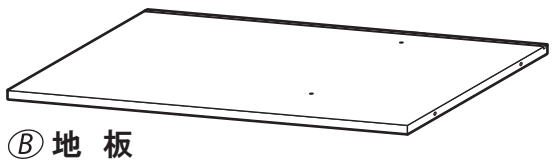
品質表示シール
組立完成後に、添付のシールを目立たないところに貼って下さい。

### 部材

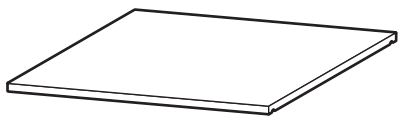
●Ⓐ～Ⓒ、Ⓕ～Ⓗのパーツについては、後側に名称が印刷されています。



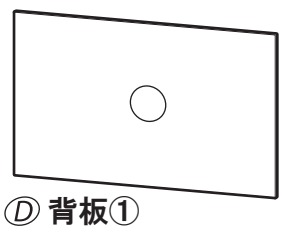
Ⓐ 天　板



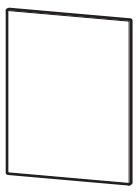
Ⓑ 地　板



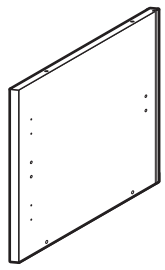
Ⓒ 移動棚



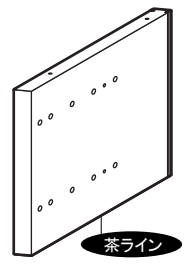
Ⓓ 背板①



Ⓔ 背板②

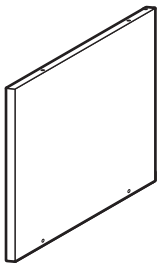


Ⓕ 左側板

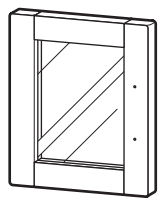



Ⓖ 中仕切

Ⓖ中仕切には上下方向があります。
組立 3 ではご注意下さい。



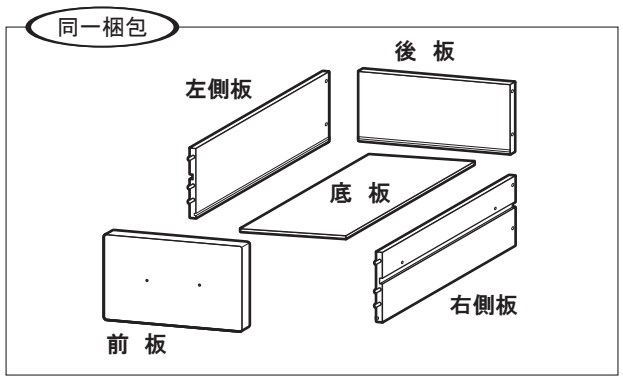
Ⓗ 右側板



Ⓘ ガラス扉×2

※ガラス扉は左右共通です。

Ⓙ フット×5




Ⓚ 引出セット×2

※おことわり／資源活用のため、引出の底板には不特定な柄の板を使用している事があり、展示品と異なる場合があります。ご了承下さい。

お問い合わせ

●製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら

**お手元にこの組立説明書をご用意の上、**

**0120-22-1378** までお寄せ下さい。受付時間／9:00～17:00（土・日・祝祭日は休み）

株式会社 白井産業／藤枝DC
〒426-0053　静岡県藤枝市善左衛門（ぜんざえもん）1471-2
http://www.shirai-s.co.jp/ E-mail:sri@shirai-s.co.jp

SHIRAI

# 組立てかた NAP-4590GH ナピーノ NAPINO

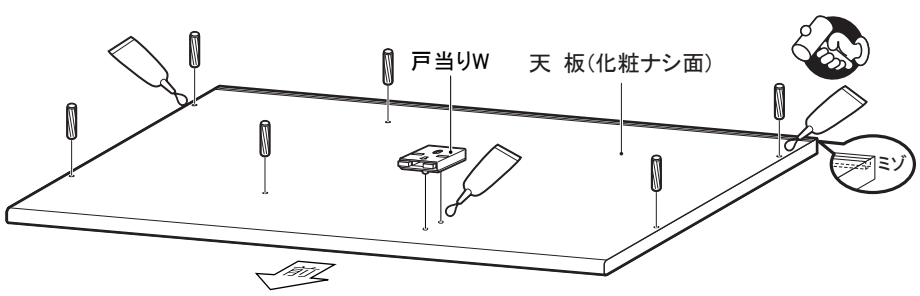


## 1 天板に戸当りW、木ダボ小を取付けます。

| | |
|---|---|
| | 戸当りW ×1 |
|  | 木ダボ小 ×6 |

（ボンドを入れて下さい）

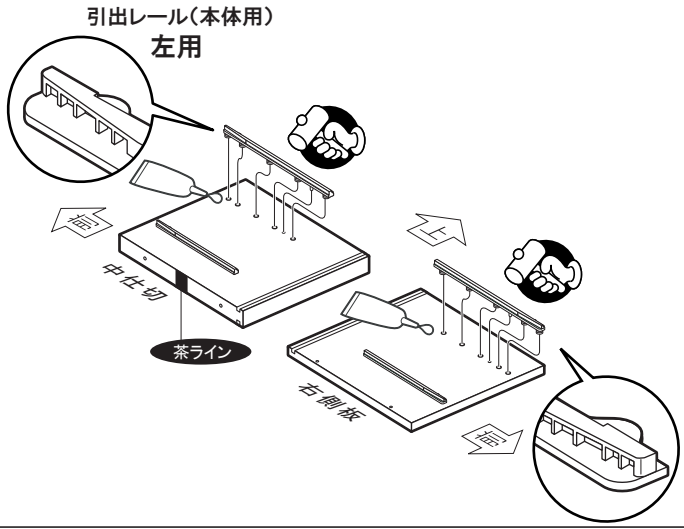
木ダボ小の目安
12ミリ
打ち込みすぎに注意。




## 2 右側板・中仕切に引出レール(本体用)を取付けます。

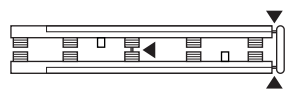
引出レール(本体用) ×4

（ボンドを入れて下さい）

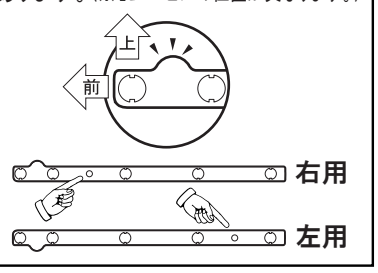



引出レール(本体用)

・▶の3ヵ所を切り離して下さい。

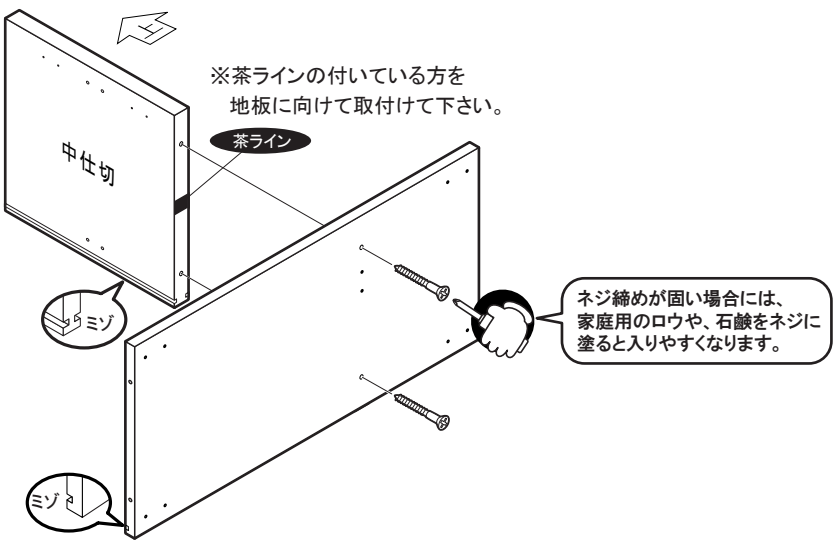


・引出レール(本体用)には右用・左用があります。(※☞ピンの位置が異なります。)



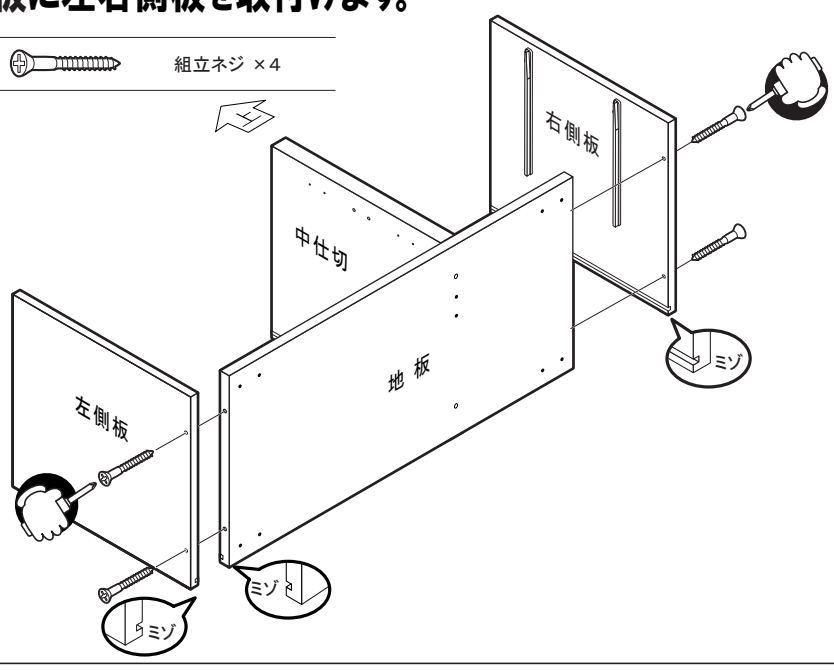

## 3 地板に中仕切を取付けます。

組立ネジ ×2



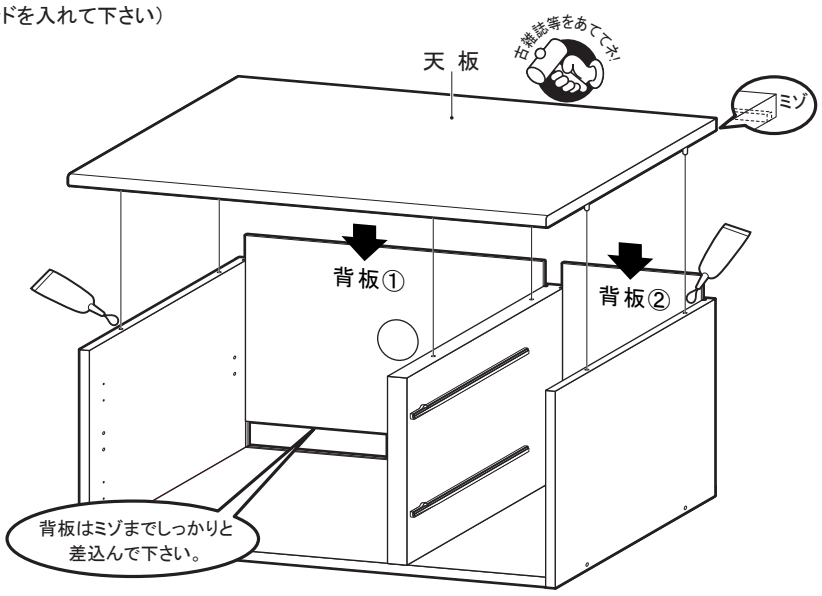

## 4 地板に左右側板を取付けます。

 組立ネジ ×4



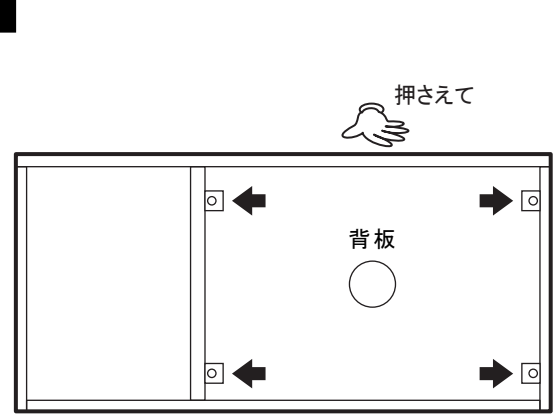

## 5 背板①・②を差込み、天板を取付けます。

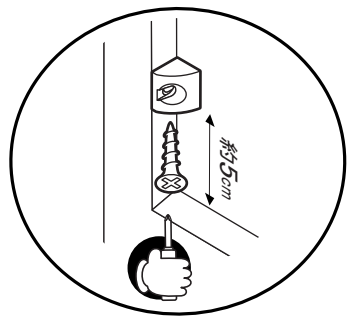
（ボンドを入れて下さい）




## 6 背面に背板ストッパーを取付けます。

| | |
|---|---|
| | ストッパー ×4 |
| | 固定ネジ ×4 |




★背板ストッパーは左図の矢印のところに取付けます。

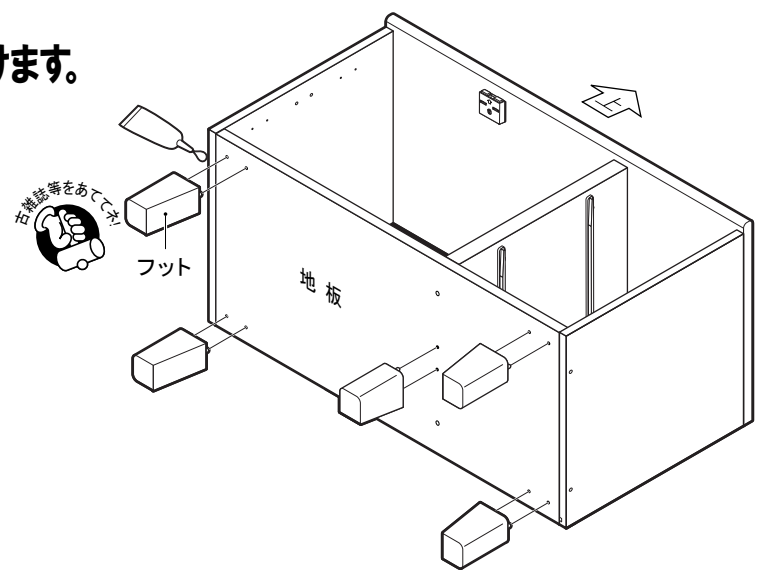
※詳しくは、別紙共通説明書
[背板ストッパー取付けのポイント]
を参照下さい。

## 7 本体を横にして地板にフット(×5)を取付けます。

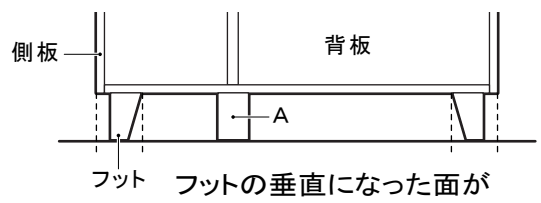
木ダボ大 ×10

（ボンドを入れて下さい）

木ダボ大の目安
11ミリ
打ち込みすぎに注意。



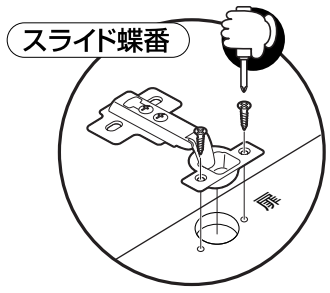

※注意
フットには方向性があります。

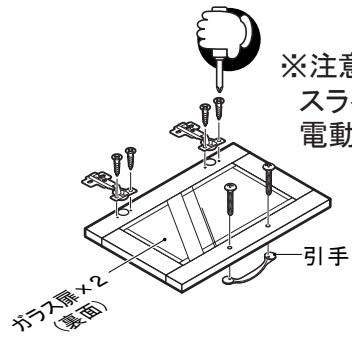



フットの垂直になった面が
外に向くように取付けて下さい。
（Aのフットは垂直面を前面に向けます）

## 8 ガラス扉(×2)にスライド蝶番、引手を取付けます。

| | |
|---|---|
| | スライド蝶番 ×4 |
| | 取付ネジ ×8 |
| | 引手 ×2 |
| | 引手ネジ ×4 |



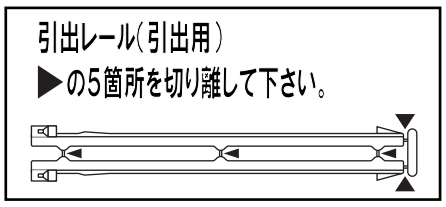




※注意
スライド蝶番の取付けには、
電動ドライバーは使用しないで下さい。

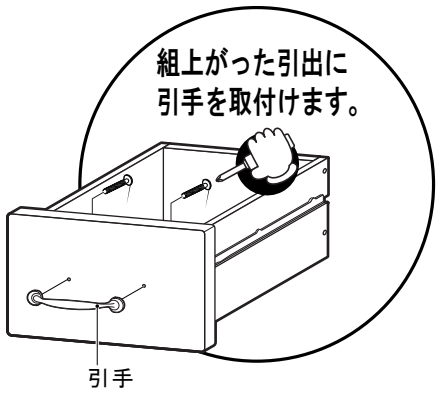
## 9 引出セット(×2)を組立てます。

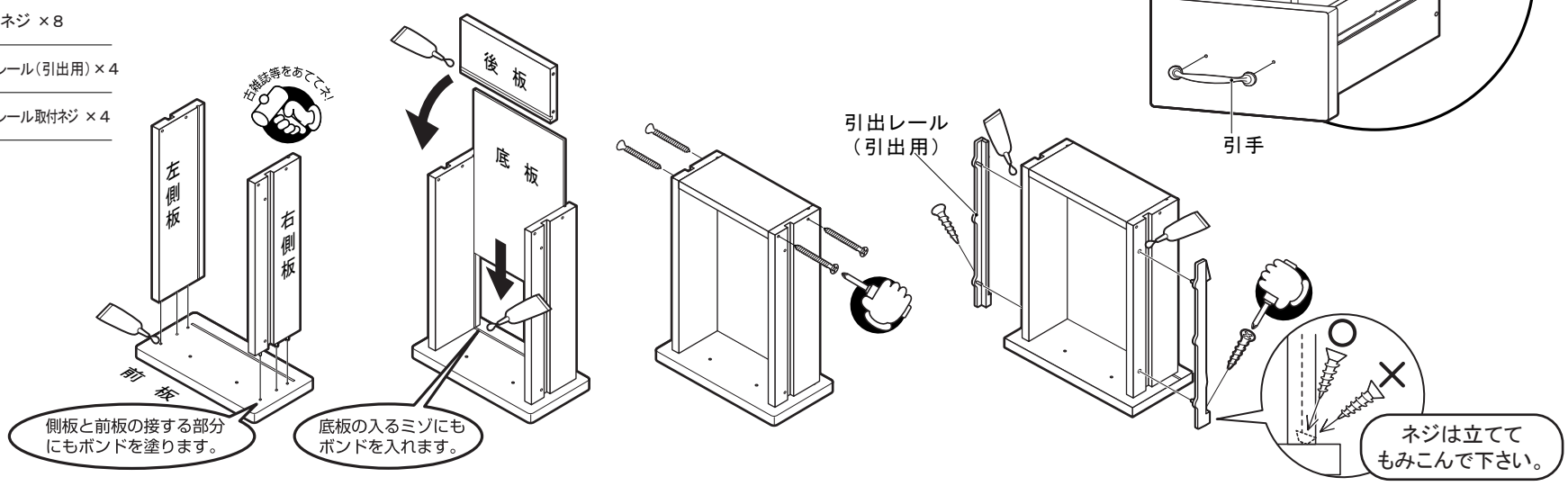
| | |
|---|---|
| | 引手 ×2 |
| | 引手ネジ ×4 |
| | 引出ネジ ×8 |
| | 引出レール(引出用)×4 |
| | 引出レール取付ネジ ×4 |

(ボンドを入れて下さい)



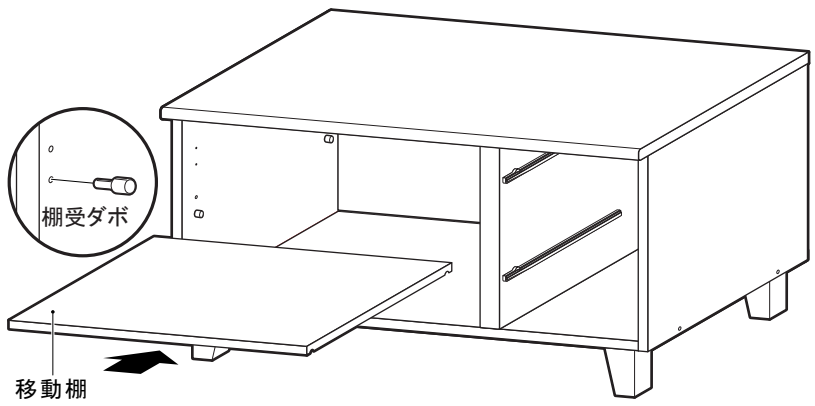

※注意
引出の組立てには、
電動ドライバーは使用しないで下さい。



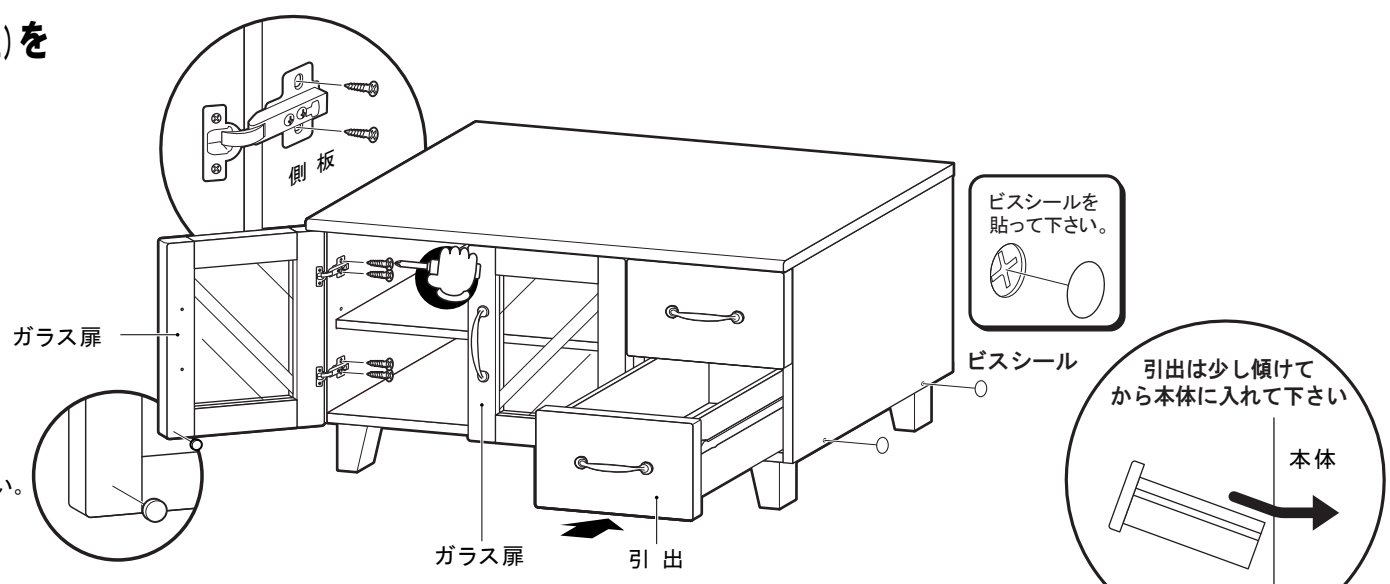

## 10 本体に移動棚を取付けます。

| | |
|---|---|
| | 棚受ダボ ×4 |




## 11 本体に引出(×2)とガラス扉(×2)を取付けて完成です。

| | |
|---|---|
| | 取付ネジ ×8 |
| | ビスシール ×4 |
| | 丸クッション ×2 |




ご使用中に扉の前後にずれが生じた場合、戸当りW上部のネジをゆるめて、前後に動かし調整して下さい。

**★右ガラス扉も同様に取付けます。**

※必要に応じて扉の微調整を行って下さい。
**扉の微調整の方法は、別紙共通説明書の「ガラス扉、扉の微調整の方法」を参照して下さい。**

品質表示シール

品質表示シールは、本体裏面などに忘れずに貼って下さい。

※本体を移動させる場合は、ガラスに十分ご注意下さい。

### 注意

- ●床に傾斜や段差のある、不安定な場所には設置しないで下さい。▶倒れてケガをすることがあります。
- ●火のそばに近づけて設置しないで下さい。▶火災の原因になります。
- ●**ときどき各部のネジ類がゆるんでいないか点検し、増し締めをして下さい。**▶ゆるんだまま使用すると倒れてケガをすることがあります。
- ●異常を発見したら、そのまま使用せず弊社フリーダイヤルまでお問い合わせ下さい。▶破損や倒れてケガをすることがあります。
- ●分解や改造をしないで下さい。▶破損やケガをすることがあります。
- ●水や蒸気を製品にかけないで下さい。▶製品を傷めます。(スライド棚で炊飯ジャー等を使用する際には、スライド棚を引出して下さい。)
- ●ごくまれに木材の接着剤に含まれるホルムアルデヒドが残っている場合があります。
  ▶肌の弱い人はアレルギー症状をおこす場合がありますので、使い始めには換気を充分にして下さい。

### お手入れ方法

①お手入れには、柔らかい布をお使い下さい。
②汚れを落とす場合は、カラ拭きまたは、ぬらして固く絞った布などで拭いて下さい。
③汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を使って汚れを取り、ぬらして固く絞った布にて洗剤が残らないよう拭き取り、さらに仕上げは、乾いた布で水分を充分に拭き取って下さい。
※シンナー・アルコール類のご使用は避けて下さい。